

まちづくりコーディネーター大集合！

地域に生まれる価値は、多様な人たちが混ざることによって生まれる。地域をコーディネートするときの視点や関わり方を考えよう。

市民活動やまちづくり活動を生み出したり、プロジェクトが継続していくヒントを実践者達の生の声から学ぶシリーズ講座。今年度も「まちづくりコーディネーター大集合！」と題し「よそ者」が地域と混ざり合う価値とは「多様な人が混ざり合う地域づくりとは」の全2回連続講座を開催。まちづくりにおいて重要な役割であるコーディネーターの、地域への関わり方や視点の捉え方、人や団体とのつながり方についてざっくばらんに聞いてみよう。まちづくりに関心のある方、すでに活動している方、何か始めたいと考えている方、誰でもOK。ぜひご参加ください！



会場 焼津市役所 本庁舎1階 会議室1B(焼津市本町2-16-32)

対象 市民活動を行っている方、まちづくりに興味のある方

受講料
無料

申込締切
1/6(月)



第1回目 2025年 1月15日(水) 18:30～20:30

“よそ者”が地域と混ざり合う価値とは

東京でアロマ空間コーディネーターとして活躍、島田市へUターンし地域の植物でアロマを蒸留販売する希代氏、海外でのバリスタ経験を持ち島田市へUターン、コーヒーを核に地域の人を巻き込み新たな風を起こしている青木氏、システムエンジニアから一転実家の茶業を継ぎ、オリジナルのお茶づくりを通じ地域に密着した活動をしている渡邊氏の3者と、体験談を交え“よそ者”としての視点でのまちづくりについて考えます。



銀の山 代表
希代 智子



JUNKISSA COFFEE ROASTERY 代表
青木 淳一



であい農園 代表
渡邊 潤

第2回目 2025年 1月22日(水) 18:30～20:30

多様な人が混ざり合う地域づくりとは

島田市伊久美地区のオペレッタを継承、創作し地域を盛り上げる活動をしているアートひかりの仲田氏・杉山氏、川根町抜里で「UNMANNED無人駅の芸術祭/大井川」を主体的に支える抜里エコポリスの兒玉氏・中村氏、車いすユーザーであり、障がい者の自立支援活動を通じた挑戦を続ける小林氏の3者で、地域において多様な人が混ざり合うことの価値について考えます。



アートひかり
杉山 雅紀・仲田 恭子



抜里エコポリス
兒玉 徳治・中村 和司



ケア研究所 主宰
小林 博子



【主催】焼津市 協働推進課(焼津市本町2-16-32)

TEL:054-626-1178 E-mail:kyodo@city.yaizu.lg.jp

【企画運営】ふじのくに次世代NPOサミット(事務局:NPO法人クロスメディアしまだ)



第1回目

銀の山 代表 希代 智子

島田市出身。東京・神戸での生活の中アロマを学ぶ。その後、アロマ空間デザイン会社で都内各地の香り空間コーディネーションに10年以上関わる。そんな中、島田の実家の山のスギやヒノキで島田産アロマを作りたい!と、2020年、母の介護も兼ね思い切ってUターン起業。地元の樹木やみかんやハーブからアロマを蒸留製造する「銀の山」を開業。このまちの魅力を香りで伝える商品づくりや香り空間づくりに奔走している。



JUNKISSA COFFEE ROASTERY 代表 青木 淳一

長野県佐久市出身。パティシエの世界からコーヒーの世界へ移り、東京、オーストラリア、ニュージーランドでの計10年間のバリスタ修行を終え、島田サンカク公園プロジェクトをきっかけに島田市へ移住。



チャレンジショップから実店舗への夢を叶える。「愉しくなるよ、島田」を掲げ、SHIMADA.comというコミュニティを設立し、異業種交流会を毎月開催。移住者ならではの目線で、地方創生に取り組む。

であい農園 代表 渡邊 潤

島田市出身。名古屋市にてシステム開発事業に従事するが、両親からの強い希望にて26歳でUターンして就農。

「生産しているお茶が、誰に必要とされているか分からない」と悶々としていたが、2011年以降の茶業不況を経て、集落営農の限界を感じ「みんな」ではなく「個人」が責任を取れる形の農業で起業する。

現在は釜炒り緑茶・紅茶・烏龍茶生産、茶粉末加工、茶販売の店舗の事業を展開し、中山間地の農業の生き残りを模索している。



第2回目

アートひかり 仲田 恭子(代表・演出)・杉山 雅紀(俳優)

2004年8月第5回利賀演出家コンクール最優秀演出家賞受賞を機に05年3月にアートひかり発足。07～10年、横浜急な坂スタジオレジデントアーティストとして活動後、11年12月に東京から長野県木曽町に拠点を移し、様々な地域における演劇祭の実施や、国内外のフェスティバルへの参加など行う。17年3月から18年12月まで、杉山雅紀と共に上田市「犀の角」レジデントアーティストとして活動後、19年1月より大阪に拠点を移し、東海道を中心に活動。23年8月より静岡県島田市に拠点を移す。



抜里エコポリス 児玉 徳治・中村 和司

抜里エコポリスは、島田市川根町抜里地区において、茶園の基盤整備と荒茶工場の再編の際に設立された地域団体であり、農地や農業用施設の維持管理だけでなく、今では地域住民全体を巻き込んだ様々な



地域づくり活動を精力的に行っている。上手川でのホタルの育成をはじめ、近年では「UNMANNED 無人駅の芸術祭／大井川」における協働の取り組みが評価され、抜里集落が「ふじのくに美しく品格ある邑」知事顕彰を受賞した際の中心団体である。

ケア研究所 主宰 小林 博子

島田市在住、ケア研究所主宰。事故による頸髄損傷で車いす生活者となり17年。我が身に起こった経験と心理的变化を通して〈障害者の暮らし&生き方〉に興味を持つ。2019年、さらに追求するためにデンマークへ単身渡航。障害者と健常者が共に学ぶ成人教育機関に半年間留学。どんな身体状況でも楽しく生きることや、障害の有無を超えた仲間作りがよき人生の鍵だと学ぶ。その体験を生かし、障害者が自分の思い通りの洋服をイチからつくるワークショップやトレイル挑戦を始める。今年5月「自分のよき人生を歩み、相手のよき人生を応援する」を理念とする重度訪問介護事業所(株)idomuをオープン。



◆進行&モデレーター NPO法人クロスメディアしまだ

「すきだらけのまちづくり」を活動テーマに、2011年NPO法人設立。分野、業種にとらわれないクリエイティブな視点から、まちの「スキ」を創出している。アートプロジェクト「UNMANNED無人駅の芸術祭／大井川」、地域情報誌「cocogane」の発行、社会教育事業「こどもわくワーク」、しまだ市民活動中間支援事業ほか ■NPO法人クロスメディアしまだ <https://www.cms.or.jp/>



お申込み方法

必要事項をTELかメールにてお伝えいただくか、申込フォームからお申し込みください。

メール

kyodo@city.yaizu.lg.jp

TEL

054-626-1178(焼津市協働推進課)

QRコード

右記からアクセスし、申込フォームにご記入の上送信してください。



申込フォーム

申込必要事項

件名に「市民活動人材育成講座申込」と記載してください。

1.氏名 / 2.住所 / 3.電話番号 / 4.所属

定員:
30名
(申込順)

申込締切
1/6(月)